

かわら版

第 6 号

2021年7月20日

発行責任者
眞島 裕

第二十五回定時総会開催

「酒田夢の倶楽」を「宝の蔵」へ



当協会の第二十五回定時総会を六月二十二日、酒田勤労者福祉センターで開催しました。眞島裕会長は、「酒田のランドマークである山居倉庫。酒田夢の倶楽が市民の宝の蔵となるよう、皆さんとともに知恵を絞りましょう。」とあいさつ。また、来賓を代表して森田廣山形県議会議員が「山居倉庫の国史跡指定、商業高校跡地の開発など、酒田は磨き上げれば光る玉がいっぱいあるので、行政と力を合わせて頑張ってください。」とあいさつしました。

総会では、定款の変更、令和二年度の事業計画と収支決算、本年度事業計画など六議案が原案通り承認・可決されました。

昨年度は新型コロナウイルスの影響で、まつりやイベントは中止や規模縮小が相次ぎました。また、酒田



定時総会であいさつする眞島会長

協力会総会開催

酒田夢の倶楽協力会（梅田光隆会長）の総会が七月七日、芳香亭で開かれ、事業報告、収支決算、令和三年度の事業計画、収支予算が原案通り可決承認されました。総会には、夢の倶楽へ納品している事業所など二十三名、来賓として佐々木好信酒田市地域創生部長、当協会の眞島会長が出席。事業計画では、ハサップ研修会、ネットショップ勉強会など盛り込みました。

夢の倶楽は昨年の四月から五月に架けて休館を余儀なくされました。令和二年度の夢の倶楽の売上は前年度比四十九・三%減少となりました。このような中、ファストフードコーナーの改修を行い、新メニューを導入、テーブル席を増設し機能性向上を図った他、「おしん」人形ギャラリーをリニューアルし、新しい人形を加えました。

本年度事業では、指針として▽イベント主体の協会から観光と物産振興へ回帰▽行政の観光施策への積極的協力▽山居倉庫「酒田夢の倶楽」を宝の蔵へ…を掲げました。本間美術館を核とした観光の商品化、「ふるさとギフトセット」などの開発、ネットショップの開設などに取り組んでいきます。

山居倉庫を賑わす！

二〇二〇オリンピック聖火リレー

東京二〇二〇オリンピック聖火リレーが六月七日、酒田市で行われました。聖火ランナーは、午後六時二十四分に日和山公園千石船前をスタートし、本町公園前、市役所前、旧酒田商業高校西を通って第九区のゴールである山居倉庫まで九人がリレーしました。スポンサー各社のイベントカーが先導し、賑やかな隊列を組んでの聖火リレー。山居倉庫周辺

まち歩きマップブック「酒田ブラン」2号発行

まち歩きマップブック

まち歩きマップブック「酒田ブラン Vol.2」（編集・取材・監修：発行者 酒田ドラマチックカンパニー・市村浩一）がこのほど発売されました。コースエリアも既存十コースに新たに二コースが加わり、より詳細な情報となっております。また、日和山の旧割烹小幡のリニューアルオープンの情報記事を始め酒田の歴史探訪満載です。酒田夢の倶楽でお取り扱いしております。一冊五百円。

「理事研修会で工場見学が行われた」

オランダせんべいファクトリー & ヨーグルト工房鳥海

理事研修会として工場見学を七月六日実施しました。見学に訪れたのはオランダせんべいファクトリーとヨーグルト工房鳥海。「おらだのせんべい」

オランダせんべいファクトリーは近年、小中学生の修学旅行などの立ち寄りが増えています。

薄焼きせんべいの元祖「酒田米菓」は一九五一（昭和二六）年創業以来、「米と製法へのこだわり」を大切に精米からせんべいの生地づくり、包装、出荷まですべての工程を自社工場で一貫生産しています。全長五四五メートルの「オランダせんべいFACTORY」ではその工程を見学できるほか、お米とせんべいについての歴史や、子供も楽しめるトリックワールドなどがあります。

「まねの出来ない味」

手作りの良さが際立つ「ヨーグルト工房鳥海」は、鳥海やわた観光株式会社が運営しています。この工場では「おいしい」と評

には多くの人々が詰め掛け、声援を送っていました。



判の「鳥海高原ヨーグルト」などを製造しています。当日は和田邦雄社長、小松工場長から工場の説明をしていただきました。大手メーカでは対応できない、できるだけ低い温度で、じっくりと時間をかけ、より自然に近い環境で発酵させることにより、酸味を抑えた濃厚なヨーグルトに仕上げるこ

とができるそうです。その後、同社が運営する「産直たわわ 鳥海高原ヨーグルト直売店」に移動しました。



産直たわわ 鳥海高原ヨーグルト直売店▲

酒田生まれ酒田在住のイラストレーター



酒田生まれ酒田在住のイラストレーター r i k k o (リッコ)さんのオリジナル作品を酒田夢の倶楽で販売しています。山居倉庫や六角灯台、白鳥など描いたポ



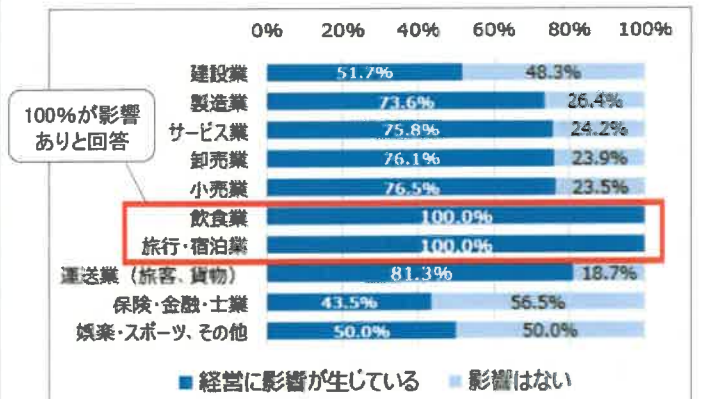
胸に大獅子を描いたロシア人形「マトリョーシカ」

ストカード、マスキングテープやレターセット。ロシア人形「マトリョーシカ」には、大獅子を描いたもの、はんこたんな姿などのアレンジを施しています。どれもかわいい商品ばかりです♡

回答企業全体の71.4%が「影響が生じている」と回答

「新型コロナウイルス」の影響に関するアンケート調査(4回目)結果
調査/酒田市・酒田商工会議所・酒田ふれあい商工会

「影響が生じている」への回答が、「娯楽・スポーツ、その他業」では前回72.1%⇒今回50.0%に大きく改善し、「製造業」では前回82.1%⇒今回73.6%と改善したものの、「飲食業(前回97.9%)」、「旅行・宿泊業(前回92.9%)」は100%の事業者が「影響が生じている」との回答となり、厳しさが顕著に回答結果に表れました。



「おしん」人形ギャラリー

新たに 三体 お目見え

山居倉庫「酒田夢の倶楽部」の「おしん」人形ギャラリーに新たな人形三体が仲間入りしました。



大滝博子先生作

巨星墜つ 橋田壽賀子先生

今年四月に逝去された橋田壽賀子先生。二年前に「おしん」人形ギャラリー開設準備のお話をしたところ、「今でも皆さんから愛されていることはとても嬉しい。ぜひ、使ってください。」と快諾をいただきました。橋田先生、天国から山居倉庫にお越しいただき、「おしん」人形ギャラリーをご覧ください。



酒田癸祥伝説

毎年四月十五日、酒田三十六人衆ゆかりの人々が酒田市内の泉流寺に集まり、徳尼公の供養を行っています。また、三十六人衆は平泉中尊寺(中尊寺金色堂は建造物の国宝第一号)にも毎年五月、代参を行なっています。では、酒田三十六人衆と泉流寺、酒田と中尊寺はどんな関係にあったのでしょうか。泉流寺の歴史は、酒田発祥伝説と深い関係があります。

夏草や 兵どもが夢の跡

芭蕉

文治五年(一一八九)源頼朝の武力が奥州に及んで、三代百年の栄華を誇った平泉藤原氏が没落しました。そのとき、遺臣三十六騎が、藤原秀衡の妹、徳の前ある



―その時歴史は動いた―

いは秀衡の後室泉の方と称する一老女性(徳尼公)のおともをして、平泉を逃れ、はじめに秋田の久保田に落ちついたという。そして、泉の方(徳尼公)は秀衡・泰衡をはじめとする多くの戦死者の菩提を弔う旅の途中、髪をおろして尼となりました。その後、庄内を治めていた藤原家の家人・田川太郎の縁をたよってはるばる羽黒山の近く、立谷沢に至り、妹沢というところで、大いちょうの下に庵を結び、羽黒山を信仰して日々丹誠をつくしていました。

「飯盛山の西のふもとに」

泉流庵を結ぶ

その頃、頼朝は羽黒山の霊場修復のため、たびたび使者を遣わしたので、徳尼公はその目をはばかり、この地を去ってさらに袖の浦飯盛山の西のふもとまで落ち延びてきました。ここでも庵室を結んで泉流庵と称し、念持仏の薬師如来を信仰して、三十六人にかしづかれて静かに余生を送り、建保五年(一二一七)四月十五日この

シリーズ 昭和の遊び 四

花いちもんめ

「勝って嬉しい花いちもんめ」

小さい頃、よく近所の友だちと「花いちもんめ」遊びをしました。男の子と仲良く手を繋いで横一列になり、仲良し同士じゃんけんをして勝った人と負けた人の組に分かれました。ある時は肩に手を掛け組み合っていたりしました。それぞれ道いっばいに広がり、勝った組からみんな歌いながらやりました。「ふるさとまとめて花いちもんめ」と前に進み、負けた組は後ろにさがります。「いちもんめ」の時、片足を前の方に蹴り上げます。負けた組の人も同じくします。「あなたがほしい」「あなただってだあれ」「あの子がほしい」「あの子ってだあれ」動作を止めてみんなで相談して誰かを決めたりしました。又、或る時は中央のキャプテンが決めたこともありました。「まあちゃんがほしい」と言うと、相手の組は「あっちゃんがほしい」と名指しし合つて前へ出て、腕を差し出し手を握り、引き合い、引つ張り込んだ人が勝ちで、引つ張られた人を自分の組に入れます。「勝って嬉しい花いちもんめ」「負けてくやしい花いちもんめ」と四、五回続けてやり、最後はキャプテンを先頭の腰に両手



を回し、つかみ、離れないようにし、お互い引き合います。先頭の人は両手を差し出し握りしめ、中央の線から出た組は負け、又は離れた人(引つ張られた人)は負けで、相手の組に取られてしまいます。又キャプテンはその時によって二番目になったり、真ん中に入ったりします。又、引き合いせずに、じゃんけんでした事もありました。或る時は、「いちもんめ」と足を上げる時、力が入り過ぎて下駄が前の方へ飛んで行った事もあり、又、相手の人に当たりそうになった事もありました。又、歌いながら勢いよく前へ大きく出て、相手の組とぶつかりそうになった事もありましたが、それでも怪我がなく、みんな仲良く、楽しく、面白くやりました。思い出されます。でも、小さい女の子が、みんなと一緒に付いて行かず、泣き出された事が一度ありました。又「ほしい」人には、可愛い女の子やおとなしい男の子が選ばれる事が多かったように思います。

出典 池田高雄氏著
小さい頃の遊び「花いちもんめ」

酒田伝統工芸「匠の技展」

酒田伝統工芸「匠の会」(菊地秀雄会長)会員による新作展示会が七月十日から八月二十三日まで、酒田夢の倶楽部で開催されています。酒田の木工技術は、酒田船簞、組木細工の高度な技など有名です。酒田には、沢山の材が豊富にあります。お金に糸目を付けない旦那衆の審美眼と豊かな材が、木工細工や普請道楽を支えていたといわれています。この伝統を受け継ぎ、継承しているのが酒田伝統工芸「匠の会」の皆さんです。



大井建具家具製作所「組子入額」

*** 編集後記 ***
今回から本紙の編集を担当することになりました。広報紙の編集は約二十年ぶりです。当時は、イベントなどの取材に行くと他組織の編集担当者と一緒に、色々なことを教えて頂きました。その方たちは今では社長、あるいは政治家になっている方もいます。人との出会いが大切ですね。さて、いよいよ東京オリンピックが開幕。ガンバレ、日本!(高橋)